PCT

国際調査報告

(法第8条、法施行規則第40、41条) [PCT18条、PCT規則43、44]

| 出願人又は代理人 S04P の書類記号 0643WO00 | 今後の手続きについては、様式PCT/ISA/220 及び下記5を参照すること。 | | |
|--|---|--|--|
| 国際出願番号 PCT/JP2004/006101 | 国際出願日 (日.月.年) 27.04.2004 | 優先日 (日.月.年) 07.05.2003 | |
| 出願人 (氏名又は名称) ソニー株式会社 | Ł | | |
| 国際調査機関が作成したこの国際調査報 この写しは国際事務局にも送付される。 | | と) の規定に従い出願人に送付する。 | |
| この国際調査報告は、全部で 3 | | | |
| □ この調査報告に引用された先行技術 1. 国際調査報告の基礎 a. 言語は、下記に示す場合を除くは □ この国際調査機関に提出 | 術文献の写しも添付されている。 | | |
| b. □ この国際出願は、ヌクレオチ | - ド又はアミノ酸配列を含んでいる(第 | I 欄参照)。 | |
| 2. 請求の範囲の一部の調査がで | *きない(第Ⅱ欄参照)。 | | |
| 3. 発明の単一性が欠如している | (第Ⅲ欄参照)。 | | |
| 4. 発明の名称は 🔀 出願人 | が提出したものを承認する。 | | |
| □ 次に示 | 。 ドすように国際調査機関が作成した。 | | |
| | | | |
| 5. 要約は 🗵 出願人 | が提出したものを承認する。 | | |
| 国際調 |]に示されているように、法施行規則第]査機関が作成した。出願人は、この国 調査機関に意見を提出することができ | 47条(PCT規則38.2(b))の規定により 際調査報告の発送の日から1カ月以内にこ る。 | |
| 6. 図面に関してa. 要約書とともに公表される図は、第 <u>3</u> 図とする。 図 出版 | 頭人が示したとおりである。 | | |
| □ 出願 | 頭人は図を示さなかったので、国際調査 | を機関が選択した。 | |
| 本国 | 図は発明の特徴を一層よく表しているの | Dで、国際調査機関が選択した。 | |
| b. 🗌 要約とともに公表される図は | ない。 | | |
| | | * | |
| | | | |

| A XX用の層 | | | |
|---|---|---|--|
| | るする分野の分類(国際特許分類(IPC)) 7 H04L12/28 | | |
| | · · · · · · · · · · · · · · · · · · · | | |
| B. 調査を行 | 「うった分野 | | |
| | b小限資料(国際特許分類(IPC)) | | |
| 神直をけったれ | 7 H04L12/28, 12/44-12/4 | · 6 | İ |
| Int. Cl | 7 110 4 D 7 /0 4 7 /0 6 | | ļ. |
| int. Cl | 7 H04B $7/24-7/26$ | | |
| Int. Cl | 7 H04Q $7/02-7/04$ | • • | |
| | | | |
| 最小限資料以外 | トの資料で調査を行った分野に含まれるもの | · • | 1. |
| 日本国宝田新 | 案公報 1922-1996 | · · | i |
| ロオ国人期宝 | 用新案公報 1971-2004 | | |
| | | | |
| 日本国実用新 | 21 | | , |
| 日本国登録実 | 用新案公報 1994-2001 | | |
| | | 部本に仕口)を田部) | 1 |
| 国際調査で使用 | 目した電子データベース (データベースの名称、 | 調査に使用した用品 | ì |
| | | | · } |
| | | | · 1 |
| | | | |
| | · | | |
| C. 関連する | ると認められる文献 | | |
| 引用文献の | | Diameter Di | 連する |
| カテゴリー* | 引用文献名 及び一部の箇所が関連すると | きは、その関連する箇所の表示 請求の領 | 節囲の番号 |
| 2727 * | | | |
| A | JP 2002-51050 A (> | 'ニー株式会社) 2002.0 1‐ | -55 |
| | 2. 15, 全文, 図1-8 & EP | 1178696 A2 & | |
| | | | |
| | US 2002-49040 A1 | | |
| | | - (X) | |
| | | | |
| | l | | |
| | · | | |
| A | JP 2001-345809 A | (日本電信電話株式会社) 20 1- | -55 |
| A | JP 2001-345809 A | | - 5 5 |
| A | JP 2001-345809 A 01.12.14,全文,図1-6 | | -55 |
| A | JP 2001-345809 A 01.12.14,全文,図1-6 | | -55 |
| A | JP 2001-345809 A 01.12.14,全文,図1-6 | | - 5 5 |
| A | JP 2001-345809 A 01.12.14,全文,図1-6 | | - 5 5 |
| A | JP 2001-345809 A 01.12.14,全文,図1-6 | | - 5 5 |
| A | JP 2001-345809 A 01.12.14,全文,図1-6 | (ファミリーなし) | |
| | 01.12.14,全文,図1-6 | | |
| | JP 2001-345809 A 01.12.14,全文,図1-6 | (ファミリーなし) | |
| × C欄の続 | 01.12.14,全文,図1-6 | (ファミリーなし) | ą. |
| ご C欄の続:* 引用文献: | 01.12.14,全文,図1-6 *********************************** | (ファミリーなし) | ą. |
| ✓ C欄の続:* 引用文献(「A」特に関) | 01.12.14,全文,図1-6 さにも文献が列挙されている。 のカテゴリー 連のある文献ではなく、一般的技術水準を示す | (ファミリーなし) 「パテントファミリーに関する別紙を参照の日の後に公表された文献 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文 | g。 献であって |
| × 引用文献(「A」特に関うもの | 01.12.14,全文,図1-6 さにも文献が列挙されている。 のカテゴリー 連のある文献ではなく、一般的技術水準を示す | (ファミリーなし) パテントファミリーに関する別紙を参照 の日の後に公表された文献 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文 出願と矛盾するものではなく、発明の原 | g。 献であって |
| × 引用文献(「A」特に関うもの「E」国際出。 | 01.12.14,全文,図1-6 さにも文献が列挙されている。 のカテゴリー 連のある文献ではなく、一般的技術水準を示す 頭日前の出願または特許であるが、国際出願日 | (ファミリーなし) パテントファミリーに関する別紙を参照 の日の後に公表された文献 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文 出願と矛盾するものではなく、発明の原 の理解のために引用するもの | R。 献であって 理又は理論 |
| × 引用文献の 「A」特に関うもの「E」国際出身 | 01.12.14,全文,図1-6 さにも文献が列挙されている。 のカテゴリー 連のある文献ではなく、一般的技術水準を示す 頭日前の出願または特許であるが、国際出願日 公表されたもの | (ファミリーなし) パテントファミリーに関する別紙を参照 の日の後に公表された文献 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文 出願と矛盾するものではなく、発明の原 の理解のために引用するもの 「X」特に関連のある文献であって、当該文献 | 程。 献であって 理又は理論 のみで発明 |
| × 引用文献の 「A」特に関うもの「E」国際出身 | 01.12.14,全文,図1-6 さにも文献が列挙されている。 のカテゴリー 連のある文献ではなく、一般的技術水準を示す 頭日前の出願または特許であるが、国際出願日 | (ファミリーなし) パテントファミリーに関する別紙を参照 の日の後に公表された文献 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文 出願と矛盾するものではなく、発明の原 の理解のために引用するもの 「X」特に関連のある文献であって、当該文献 の新規性又は進歩性がないと考えられる | R。 献であって 理又は理論 のみで発明 もの |
| C欄の続* 引用文献(「A」特に関うもの「E」国際出。以後に「L」優先権 | 01.12.14,全文,図1-6 さにも文献が列挙されている。 のカテゴリー 連のある文献ではなく、一般的技術水準を示す 頭日前の出願または特許であるが、国際出願日 公表されたもの | (ファミリーなし) パテントファミリーに関する別紙を参照 の日の後に公表された文献 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文出願と矛盾するものではなく、発明の原の理解のために引用するもの 「X」特に関連のある文献であって、当該文献の新規性又は進歩性がないと考えられる「Y」特に関連のある文献であって、当該文献 | R。 献であって 理又は理論 のみで発明 もの と他の1以 |
| C欄の続:* 引用文献(「A」特に関うします。「E」国際出版の「E」国際出版では、「L」優先権に対象の表面では、 | 01.12.14,全文,図1-6 さにも文献が列挙されている。 のカテゴリー 連のある文献ではなく、一般的技術水準を示す 頭日前の出願または特許であるが、国際出願日 公表されたもの 主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行 くは他の特別な理由を確立するために引用する | (ファミリーなし) パテントファミリーに関する別紙を参照 の日の後に公表された文献 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文 出願と矛盾するものではなく、発明の原 の理解のために引用するもの 「X」特に関連のある文献であって、当該文献 の新規性又は進歩性がないと考えられる | R。 献であって 理又は理論 のみで発明 もの と他の1以 |
| C欄の続 * 引用文献(「A」特にの「E」国際(E)」以後(E) 「L」優先権して対献(E) | 01.12.14,全文、図1-6 さにも文献が列挙されている。 のカテゴリー 連のある文献ではなく、一般的技術水準を示す 頭日前の出願または特許であるが、国際出願日 公表されたもの 主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行 くは他の特別な理由を確立するために引用する 理由を付す) | (ファミリーなし) パテントファミリーに関する別紙を参照 の日の後に公表された文献 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文 出願と矛盾するものではなく、発明の原 の理解のために引用するもの 「X」特に関連のある文献であって、当該文献 の新規性又は進歩性がないと考えられる 「Y」特に関連のある文献であって、当該文献 上の文献との、当業者にとって自明であ | R。 献であって 理又は理論 のみで発明 もの と他の1以 |
| C欄の続 * 引用文献(「A」特にの「E」以優先記以優先若献に「L」の「L」の可にである。 | 01.12.14,全文、図1-6 さにも文献が列挙されている。 のカテゴリー 連のある文献ではなく、一般的技術水準を示す 頭日前の出願または特許であるが、国際出願日 公表されたもの 主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行 くは他の特別な理由を確立するために引用する 理由を付す) よる開示、使用、展示等に言及する文献 | (ファミリーなし) パテントファミリーに関する別紙を参照 の日の後に公表された文献 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文 出願と矛盾するものではなく、発明の原 の理解のために引用するもの 「X」特に関連のある文献であって、当該文献 の新規性又は進歩性がないと考えられる 「Y」特に関連のある文献であって、自明であ よって進歩性がないと考えられるもの | R。 献であって 理又は理論 のみで発明 もの と他の1以 |
| C欄の続 * 引用文献(「A」特にの「E」以優先記以優先若献に「L」の「L」の可にである。 | 01.12.14,全文、図1-6 さにも文献が列挙されている。 のカテゴリー 連のある文献ではなく、一般的技術水準を示す 頭日前の出願または特許であるが、国際出願日 公表されたもの 主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行 くは他の特別な理由を確立するために引用する 理由を付す) | (ファミリーなし) パテントファミリーに関する別紙を参照 の日の後に公表された文献 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文 出願と矛盾するものではなく、発明の原 の理解のために引用するもの 「X」特に関連のある文献であって、当該文献 の新規性又は進歩性がないと考えられる 「Y」特に関連のある文献であって、当該文献 上の文献との、当業者にとって自明であ | R。 献であって 理又は理論 のみで発明 もの と他の1以 |
| C欄の続 * 引用文明 「A」特もの際になり 「E」以優先若献の 「O」国際 | 01.12.14,全文,図1-6 さにも文献が列挙されている。 のカテゴリー 連のある文献ではなく、一般的技術水準を示す 頭目前の出願または特許であるが、国際出願日 公表されたもの 主張に疑姦を提起する文献又は他の文献の発行 くは他の特別な理由を確立するために引用する 理由を付す) よる開示、使用、展示等に言及する文献 願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願 | (ファミリーなし) 「パテントファミリーに関する別紙を参照の日の後に公表された文献 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文出願と矛盾するものではなく、発明の原の理解のために引用するもの 「X」特に関連のある文献であって、当該文献の新規性又は進歩性がないと考えられる「Y」特に関連のある文献であって、当該文献上の文献との、当業者にとって自明であよって進歩性がないと考えられるもの「&」同一パテントファミリー文献 | R. 献であって 理 のみで発明 も も も も も も も も も も も も も |
| C欄の続 * 引用文献(「A」特にの「E」以優先記以優先若献に「L」の「L」の可にである。 | 01.12.14,全文,図1-6 さにも文献が列挙されている。 のカテゴリー連のある文献ではなく、一般的技術水準を示す願日前の出願または特許であるが、国際出願日公表されたもの主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行くは他の特別な理由を確立するために引用する理由を付す)よる開示、使用、展示等に言及する文献願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願 フした日 | (ファミリーなし) 「パテントファミリーに関する別紙を参照の日の後に公表された文献 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文出願と矛盾するものではなく、発明の原の理解のために引用するもの 「X」特に関連のある文献であって、当該文献の新規性又は進歩性がないと考えられる「Y」特に関連のある文献であって、当該文献上の文献との、当業者にとって自明であよって進歩性がないと考えられるもの「&」同一パテントファミリー文献 | R. 献であって 理 のみで発明 も も も も も も も も も も も も も |
| C欄の続 * 引用文明 「A」特もの際になり 「E」以優先若献の 「O」国際 | 01.12.14,全文,図1-6 さにも文献が列挙されている。 のカテゴリー 連のある文献ではなく、一般的技術水準を示す 頭目前の出願または特許であるが、国際出願日 公表されたもの 主張に疑姦を提起する文献又は他の文献の発行 くは他の特別な理由を確立するために引用する 理由を付す) よる開示、使用、展示等に言及する文献 願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願 | (ファミリーなし) パテントファミリーに関する別紙を参照 の日の後に公表された文献 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文 出願と矛盾するものではなく、発明の原の理解のために引用するもの 「X」特に関連のある文献であって、当該文献の新規性又は進歩性がないと考えられるもの「Y」特に関連のある文献であって、当該文献上の文献との、当業者にとって自明であよって進歩性がないと考えられるもの「&」同一パテントファミリー文献 | R. 献であって 理 のみで発明 も も も も も も も も も も も も も |
| C欄の続 * 引用文明 「A」特も国以優日文の 「L」優日文の 「P」 国際調査を完 | 01.12.14,全文,図1-6 さにも文献が列挙されている。 のカテゴリー 連のある文献ではなく、一般的技術水準を示す 顧目前の出願または特許であるが、国際出願日 公表されたもの 主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行 くは他の特別な理由を確立するために引用する 理由を付す) よる開示、使用、展示等に言及する文献 願目前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願 了した日 13.07.2004 | (ファミリーなし) 「パテントファミリーに関する別紙を参照の日の後に公表された文献「T」国際出願日又は優先日後に公表された文出願と矛盾するものではなく、発明の原の理解のために引用するもの「X」特に関連のある文献であって、当該文献の新規性又は進歩性がないと考えられるもの「Y」特に関連のある文献であって、自明であよって進歩性がないと考えられるもの「&」同一パテントファミリー文献 国際調査報告の発送日 27.7.2004 | 献であって 理 の かで発明 の も と 他 の し る し の し の し の し の し の し の し の し し し し |
| 区欄の続 * 引用を見いので 「E」以優日文ロ目 「L」のので 「P」のので /ul> | 01.12.14,全文,図1-6 さにも文献が列挙されている。 のカテゴリー 連のある文献ではなく、一般的技術水準を示す 顧目前の出願または特許であるが、国際出願日 公表されたもの 主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行くは他の特別な理由を確立するために引用する 理由を付す) よる開示、使用、展示等に言及する文献 願目前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願 了した日 13.07.2004 の名称及びあて先 | (ファミリーなし) 「パテントファミリーに関する別紙を参照の日の後に公表された文献「T」国際出願日又は優先日後に公表された文出願と矛盾するものではなく、発明の原の理解のために引用するもの「X」特に関連のある文献であって、当該文献の新規性又は進歩性がないと考えられる「Y」特に関連のある文献であって、当該文献上の文献との、当業者にとって自明であよって進歩性がないと考えられるもの「&」同一パテントファミリー文献 国際調査報告の発送日 27. 7. 2004 特許庁審査官(権限のある職員) 5 X | R。 献であって 理 のみで発明 ののの1以 のもと組合せに |
| 区欄の続 * 引用を見いので 「E」以優日文ロ目 「L」のので 「P」のので /ul> | 01.12.14,全文,図1-6 さにも文献が列挙されている。 のカテゴリー 連のある文献ではなく、一般的技術水準を示す 顧目前の出願または特許であるが、国際出願日 公表されたもの 主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行くは他の特別な理由を確立するために引用する 理由を付す) よる開示、使用、展示等に言及する文献 願目前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願 了した日 13.07.2004 の名称及びあて先 | (ファミリーなし) 「パテントファミリーに関する別紙を参照の日の後に公表された文献「T」国際出願日又は優先日後に公表された文出願と矛盾するものではなく、発明の原の理解のために引用するもの「X」特に関連のある文献であって、当該文献の新規性又は進歩性がないと考えられるもの「Y」特に関連のある文献であって、自明であよって進歩性がないと考えられるもの「&」同一パテントファミリー文献 国際調査報告の発送日 27.7.2004 | 献であって 理 の かで発明 の も と 他 の し る し の し の し の し の し の し の し の し し し し |
| X C欄の続: * 引用での * 引用にの * 引用にの * 引用にの * 1 以優日文 ロ * 1 以優日文 ロ 国 | 01.12.14,全文、図1-6 さにも文献が列挙されている。 のカテゴリー 連のある文献ではなく、一般的技術水準を示す 頭日前の出願または特許であるが、国際出願日 公表されたもの 主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行 くは他の特別な理由を確立するために引用する 理由を付す) よる開示、使用、展示等に言及する文献 願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願 了した日 13.07.2004 の名称及びあて先 国特許庁(ISA/JP) | (ファミリーなし) 「オテントファミリーに関する別紙を参照の日の後に公表された文献「T」国際出願日又は優先日後に公表された文出願と矛盾するものではなく、発明の原の理解のために引用するもの「X」特に関連のある文献であって、当該文献の新規性又は進歩性がないと考えられる「Y」特に関連のある文献であって、当該文献上の文献との、当業者にとった自明であよって進歩性がないと考えられるもの「&」同一パテントファミリー文献 国際調査報告の発送日 27.7.2004 特許庁審査官(権限のある職員) 5 X 宮 島 郁 美 | 献であって 理であって のののののののののののののののののののののののののののののののののののの |
| X C欄の続: * 引用にののには、 「A」 特も国以優日文に「L」 「CO」 「B」 「E」 「CO」 「P」 国際 調査 査機日本 「CO」 「P」 「M に出して、「P」 「M の際後生 | 01.12.14,全文,図1-6 さにも文献が列挙されている。 のカテゴリー 連のある文献ではなく、一般的技術水準を示す 顧目前の出願または特許であるが、国際出願日 公表されたもの 主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行くは他の特別な理由を確立するために引用する 理由を付す) よる開示、使用、展示等に言及する文献 願目前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願 了した日 13.07.2004 の名称及びあて先 | (ファミリーなし) 「パテントファミリーに関する別紙を参照の日の後に公表された文献「T」国際出願日又は優先日後に公表された文出願と矛盾するものではなく、発明の原の理解のために引用するもの「X」特に関連のある文献であって、当該文献の新規性又は進歩性がないと考えられる「Y」特に関連のある文献であって、当該文献上の文献との、当業者にとって自明であよって進歩性がないと考えられるもの「&」同一パテントファミリー文献 国際調査報告の発送日 27. 7. 2004 特許庁審査官(権限のある職員) 5 X | 献であって 理であって のののののののののののののののののののののののののののののののののののの |

| 0 ((#+) | 887± 1 = 7 1 = 7 1 > 1 7 - 1 1 | | |
|---------|--|--------|----------|
| 引用文献の | 関連すると認められる文献 | | 関連する |
| カテゴリー* | | | 請求の範囲の番号 |
| Α | JP 1-136435 A (日本電気株 5.29,全文,第1-4図 (ファミリー | | 1 — 5 5 |
| Е, А | JP 2003-229869 A (ソニ 08. 15,全文,図1-20 & WO A1 | | 1-55 |
| | • | • | |
| | | | |
| | | | |
| · | | | |
| | | | |
| | | · · | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |